

緑茶を味わう

子供の頃祖父や祖母から十八夜に摘み取られたお茶は、良質で長生きする縁起物と教わりました。筆者家は、田植えが終わると、製茶工場で茶を摘み、近くの茶畠の茶を朝食・夕食と一緒に、その緑茶を朝食・夕食に飲むのが日課でした。茶葉にはリラックス成分には、甘味・旨味のアーティンが含まれています。この力は、①体内の活性酸素を除く、②病気を予防する、③細菌を防ぐ、④細胞の増殖を抑える作用があります。

報告されています。テアニンにはリラックス効果があり、若芽により多くの含まれます。茶葉を覆つて栽培することでテアニンは増加します。そのため玉露や抹茶には玉露、煎茶、番茶には玉露、煎茶、番茶があります。高温で抽出するか、低温で抽出するか、どちらがどちらの効果をもたらすか、など多くの研究がなされています。また、茶葉には、茶の原料となるてん茶に由来する「万斛」という言葉があります。この言葉は、茶葉の栽培によって茶園の規模が大きくなることを意味する言葉です。

- 七月の言葉
- 清々しさを感じさせる人は他人との程よい距離感を保てる人です。
- 語彙力チェック
- ①「破廉恥（はれんち）」と似た意味の言葉は次のどれか。
A 海千山千 B 鉄面皮 C 会稽の恥
- ②「半可通」とはどういう人のことか。
A 知ったかぶりをする人
B 世間に知られた有名人
C その道に詳しい人
- ③「万斛（ばんこく）の憂い」とはどういう意味か。
A 「万斛」という地名
B 多種多様であること
C 量りきれないほど多い」と
- ④「不易」の正しい読みは次のどれか。
A ふゆく B ふえき C ふい
- ⑤「反芻（はんすう）」の使い方として正しいのは次のどれか。
A 反芻したので忘れた
B オーム返しに反芻する
C 心の中で反芻する
- （解答）①B ②A ③C ④B ⑤C